

第 72 回独立行政法人国民生活センター契約監視委員会会議事概要

開催日	令和 8 年 6 月 12 日（金）	
場所	独立行政法人国民生活センター東京事務所 5 階特別会議室	
出席委員氏名	委員長 西 貴久雄（独立行政法人国民生活センター監事） 委員 有川 博（元日本大学総合科学研究所教授） 委員 山内 容（弁護士） 委員 竹内 啓博（公認会計士・税理士）	
抽出案件	2 件	（備考） ・事務局から、今回の審議対象の契約件数等について、報告した。 ・令和 7 年度第 4 四半期における契約の状況を踏まえ、一者応札・一者応募かつ落札率 90%超の契約（事案 1）低落札率の契約（事案 2）について審議対象とした旨を報告した。 ・令和 7 年度独立行政法人国民生活センター調達等合理化計画の自己評価結果（案）及び令和 8 年度独立行政法人国民生活センター調達等合理化計画（案）について点検及び意見交換を行った。
（内訳）		
一般競争入札	2 件	
事前確認公募	0 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	令和 7 年度第 4 四半期に契約締結した抽出案件および検証結果の審議内容は、別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	な し	

(別紙)

意見・質問	回 答
【事案１】 独立行政法人国民生活センター相模原事務所 商品テスト１号棟のエアコン用電源工事及び エアコン新設工事 ・３部屋に絞っているのはなぜか。 ・入札参加資格を「管工事」に限ったのはなぜか。 ・工事にあたって必要となる部品等の数量を仕様書では設定していないが、数量の設定も必要ではないか。	・定時で全館空調が停止するため、予算額も踏まえて使用頻度の高い３部屋を優先的に設置した。 ・エアコンの設置が主だったので、管工事の資格を持つ事業者とした。 ・アスベスト対応があることも踏まえ、数量の設定は行わなかった。
【事案２】 訪日観光客向け相談窓口における三者間通話 による多言語通訳サービス業務 ・低落率となったのは、どのような理由が考えられるか。 ・仕様書は現行の内容から変更したのか。 ・今回から定額制にしたとのことだが、予定数量より実際の電話件数が減少した場合に、減額交渉ができるような項目の追加を検討してはどうか。	・物価や人件費の高騰を踏まえた予定価格を設定したが、開札では価格を抑えた結果となった。 ・前回の契約では、委託業務について一定の時間数までは定額料金とし、超過した時間分は追加で支払いとしたが、今回の調達では時間数に関わらず全て定額制とした。業務内容自体は変更していない。 ・今後の実績を踏まえて検討したい。